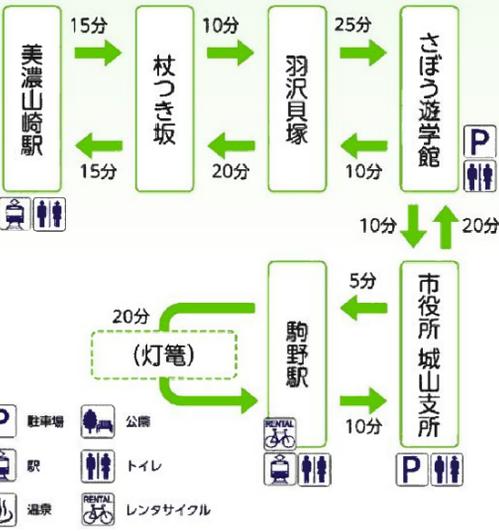


南濃 中部 さぼうコース

起伏に富み健脚・体力が必要とされるが、景色がよく、サイクリングの醍醐味を味わえるコース
 駅間はサイクルトレインを利用することもできる

美濃山崎→駒野 7.5km 65分 (灯籠経由) 10.0km 85分
 駒野→美濃山崎 7.5km 75分 (灯籠経由) 10.0km 95分



砂防堰堤(巨石堰堤)

オランダ人技師ヨハネス・デ・レーケの指導により、明治21年(1888年)に完成した、土砂災害を防ぐ砂防ダムです。当時の石積み砂防ダムとしては最大規模で、完成から100年余り経た今でもその機能を十分発揮しています。



東天神社まつり・東天神古墳(東天神社)

境内を太鼓や笛を打ち鳴らして、人だかりの中を練り歩き、ゴンタとオカメの踊りが観衆の笑いを誘うこの祭礼は、秋の豊年感謝、子孫繁栄を願うものとして民衆に親しまれています。また、敷地内には古墳(4世紀後半～7世紀前半頃築造)もあります。



しだれ桜(専通寺)

専通寺には、樹齢二百数十年と百数十年の2本のしだれ桜があり、古くから地域の人々に親しまれています。毎年4月の開花時期になると、境内が桜一色で彩られるほか、パーベキューなども楽しめます。



羽根谷だんだん公園

明治時代、オランダ人技師ヨハネス・デ・レーケの指導で造られた巨石堰堤を中心に、養老山系の緑や水を生かした自然公園になっています。四季の花が見られるほか、パーベキューなども楽しめます。



さぼう遊学館

羽根谷や巨石堰堤をパネルや映像でわかりやすく紹介するとともに、サイクルゲームや土流実験装置で砂防の大切さを体感することができます。子どもから大人まで楽しく学べる学習館です。



道の駅 月見の里南濃

21,000㎡と岐阜県でも最大級の敷地面積を誇る道の駅です。市の特産であるみかんを使ったお土産をはじめ、工芸品や農産物の加工品、柿、みかん、野菜などを販売しています。無料の足湯もあります。



月見の森

月見台からは濃尾平野が一望できます。2017年には「月見の森から望む月」が日本百名月に、2018年には日本夜景遺産に認定されました。



水晶の湯

養老山脈の中腹にあり、月や夜景を眺めながら、温泉に浸ることができる。見晴らし最高の露天風呂や、毎日変わったお風呂に入る事ができる日替わり風呂など11種類のお風呂とサウナ(ドライ・ミスト)をお楽しみいただけます。



羽沢貝塚

明治43年(1910年)に故小川栄一氏により発見された縄文晩期後半のもので、貝類はヤマトシジミを中心にカキなども含まれています。主な出土品は、土器や骨角貝製品、石器、人骨、甕棺などがあります。



行基寺

元禄13年(1700年)、松平義行が高須に封ぜられた時、行基創建といわれる寺院跡に松平家の菩提寺を建立し「行基寺」と命名しました。地元産の河戸石を使った石垣と伽藍で、濃尾平野を見下ろせる養老山地の中腹にあります。



杖つき坂

わが国最古の歴史書「古事記」によると、倭建命(日本武尊)が伊吹山で冷たい氷雨に逢って重病になり、養老山地の東側の伊勢街道を故郷大和へ帰る途中、この辺りが急な坂だったので、杖にすがりあえぎあえぎのぼっていったことから、「杖つき坂」という名前がついたといわれています。



寒窓寺

寛永2年(1625年)、当時の高須城主徳永昌重が薬師堂を再建し、同17年(1640年)に小笠原貞信が高須に封じられると復興に力を尽くし、承応3年(1654年)、長女の死を悼み追福のため再興して菩提山寒窓寺と命名しました。伝世の仏像などには、古い歴史を感じさせるものが多いです。



大イチョウ(八幡神社)

樹齢約800年、樹高約25m、樹周約4.4m、根元幹周囲約6.1mの雌木です。樹形面で非常に特徴のある形状を持っています。山崎地区の神木として崇拝されています。



南濃 中部 さぼうコース

- 1 2 拡大図
- 注意箇所
- トイレ
- 交番
- 学校
- 駅
- 駐車場
- 自転車店
- コンビニ
- 温泉・入浴施設

